

ZEPEAL

ゼピール メカ壁掛け扇風機

DKL-A3118

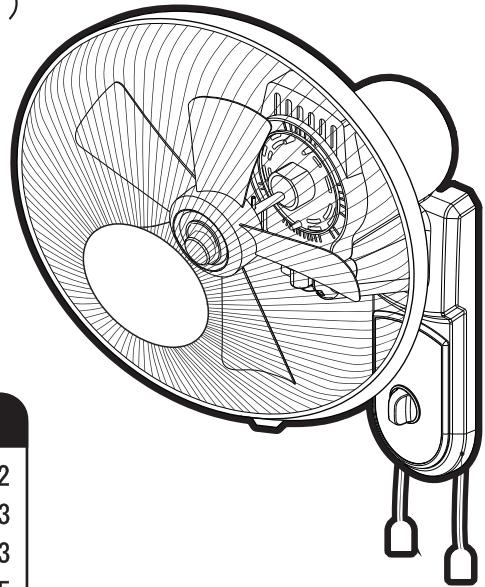
[羽根サイズ30cm]

取扱説明書(保証書付)

このたびは壁掛け扇風機をお買上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。



も く じ

安全上のご注意	1～2
各部の名称	3
使いかた	3
組み立てかた	4～5
取り付けかた	6
操作のしかた	7
お手入れと保管	7～8
アフターサービスについて	9
仕様	9
長年ご使用の扇風機はよく点検を	10
長期使用製品安全表示に基づく本体表示について	10
保証書	11

●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

●この扇風機は、一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。

●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近辺に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



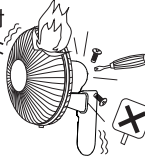
羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転させたりしないでください。
ケガをする恐れがあります。



水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート感電の恐れがあります。



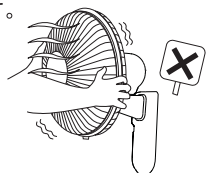
修理技術者以外の方は、絶対に分解や修理・改造は行わないでください。
発火や異常動作してケガをすることがあります。



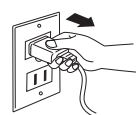
梱包用ポリ袋をお子様の手の届かない場所に保管してください。
誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因となります。



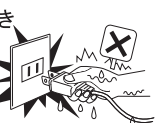
使用中(羽根の回転中)にガードを持って、上下左右に風向きを変えないでください。
ガードを持って操作すると、羽根がガードに当たる場合があり、羽根が破損し、ケガをする原因になります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。




濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
濡れ手禁止
感電の恐れがあります。

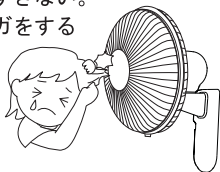


⚠ 注意

❗ AC100V以外の電源では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



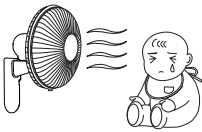
❌ 髪をガードに近づけすぎない。
髪が巻き込まれてケガをする恐れがあります。



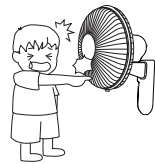
❌ この扇風機は、一般家庭用です。次のような所では、使用しないでください。感電、火災、破損、故障の原因になります。

- 温室やビニールハウスなど湿度の高い所、雨や水しぶきがかかる所。
- 工場内などの油のつきやすい所。
- 有機溶剤を使用している所。
- 砂ホコリ、綿ホコリ、金属粉の多い所。
- 屋外や40℃以上の高温になる所。
- ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのある所。

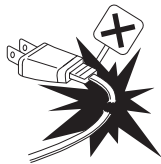
❌ 風を長時間、身体にあてないでください。健康を害することがあります。



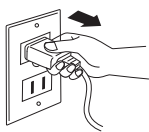
🚫 ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。ケガをする恐れがあります。



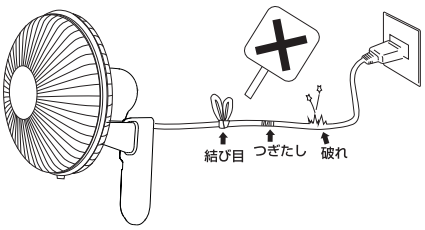
❌ 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりしたときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。



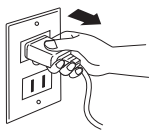
❗ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショート、発火することがあります。



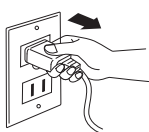
❌ 電源コードを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものを乗せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。




🔄 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。ケガやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



🔄 本体に異常(大きな騒音や大きな振動など)が発生した場合は、直ちにご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。



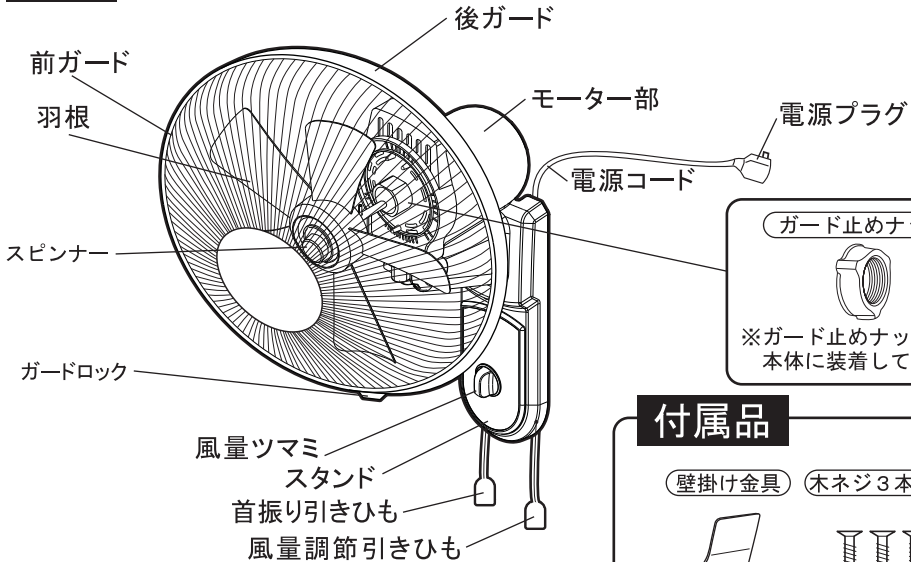
❗ 電源プラグのホコリは定期的にとってください。電源プラグの刃は、乾いた布で拭いてください。



※電源コードを束ねてある結束バンドは必ずはずしてお使いください。

各部の名称

本体



付属品

(壁掛け金具) (木ネジ3本(大))



●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

使いかた

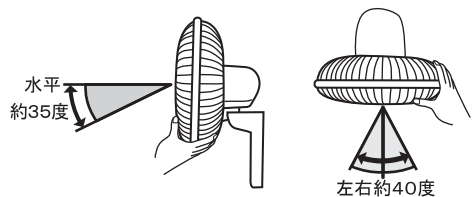
警告

使用中（羽根の回転中）に、ガードを持って、上下・左右に風向きを変えないでください。ガードを持って操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、ケガをする原因になります。

風向調節のやり方 (運転停止で行ってください)
運転を停止して羽根が止まっていることを確認してからスタンド部を片手で軽く押さえて、ガードを上下・左右に動かしてください。

●カチカチと音が出る範囲まで調節できます。

可動範囲 (手動)



※風向きは水平以上の調節はできません。

組み立てかた

お願い

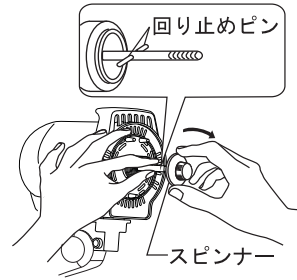
- 梱包部材は扇風機を保管するとき必要となりますので、捨てないでください。
- 羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。
- ガード止めナットとスピナーはネジ山に注意し、傾きのないようしっかり締付けてください。
- 羽根をつけずにモーターを運転させないでください。ケガをする恐れがあります。



モーター部は、ガード、羽根を取り付けない状態では、モーターの重量バランスにより水平に近い高さとなります。本体にガード、羽根を取り付け、組み立てを完成させてから金具に取り付けてください。

1 スピナーをはずす

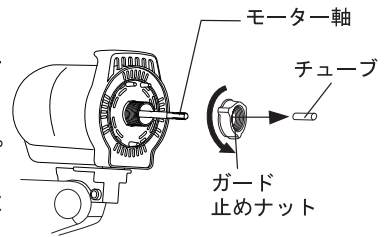
- 片方の手で回り止めピンを押さえて回らないようにして、もう片方の手でスピナーを時計回り（矢印の方向）へ回して外してください。



2 チューブをはずし、ガード止めナットをはずす

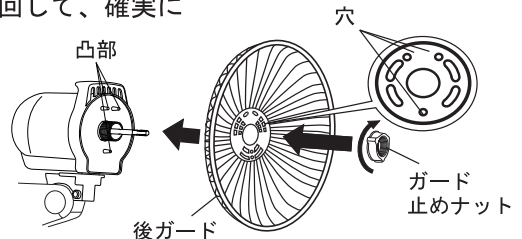
- チューブ（モーター軸のさび防止用）を前方に引き抜いて外してください。
- ガード止めナットを回して外してください。

※ガード止めナット、スピナー、チューブは保管の際本体に装着してください。



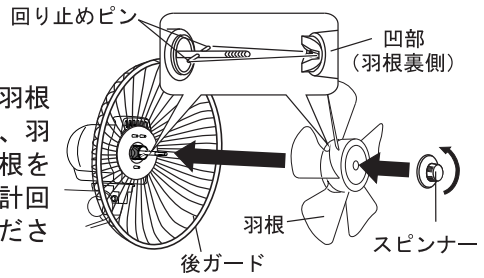
3 後ガードの取り付け

- 後ガードの穴をモーター部前面の凸部に差込み、ガード止めナットを時計回りに回して、確実に締め付けてください。

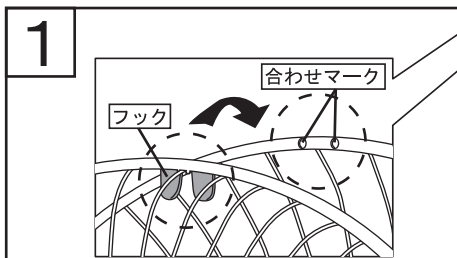


4 羽根の取り付け

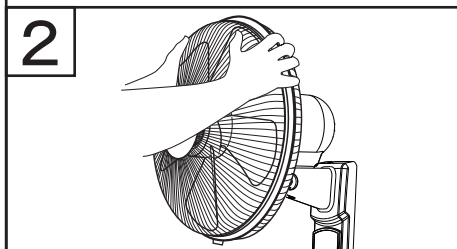
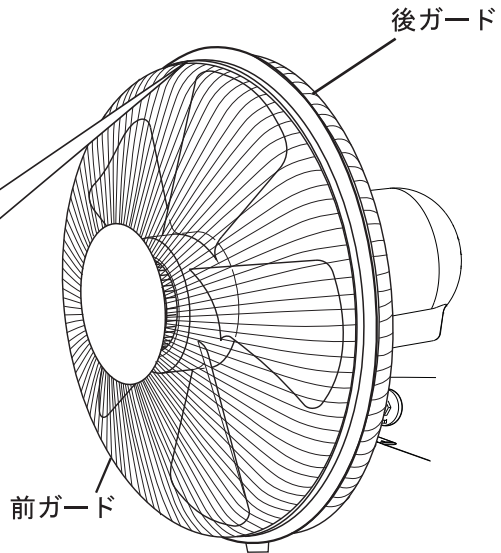
●モーター軸の「回り止めピン」と羽根裏面の「凹部」の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差込み羽根を押さえながら、スピナーを反時計回りへ回して、確実に締め付けてください。



5 前ガードの取り付け



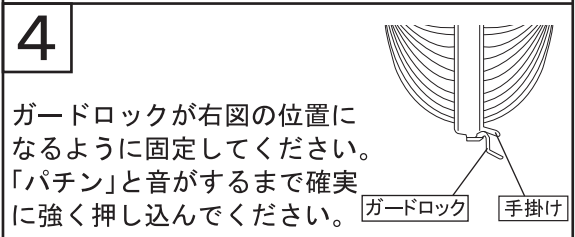
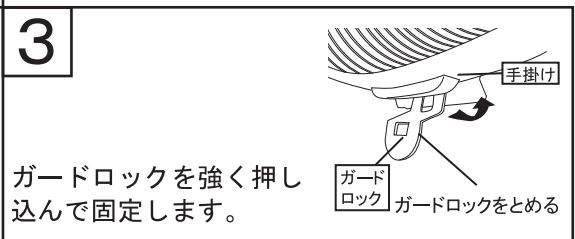
前ガードの「フック」を後ガードの「合わせマーク」に合わせてはめ込みます。



前ガードを後ガードにかぶせるように上から順に前ガードを押さえながら、前ガードの全周を確実にはめ込んでください。



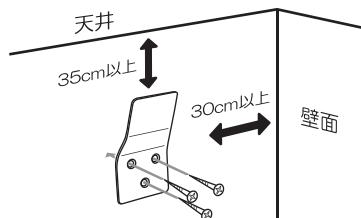
この時、あまり力を入れすぎるとガードが変形する恐れがありますので、力を入れすぎないようにご注意ください。



取り付けかた

取り付け場所・取り付け位置

- 取り付け場所は本製品の重量に十分耐える場所（丈夫で垂直な板壁）を選んで取り付けてください。
- 首振りさせたとき、ガードが天井や壁などに当たらないところを選んでください。
※壁掛け金具は天井から35cm以上、左右の壁から30cm以上離してください。
- 本体が上向きで取り付け面が垂直になるようにしっかりと取り付けてください。
- 取り付け場所によっては、モーター音と壁とが共鳴する場合があります。

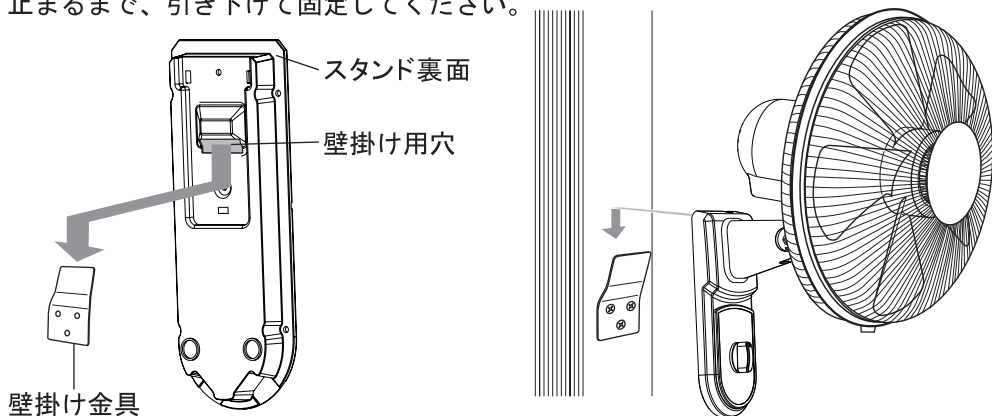


※取り付ける壁の材質により下記の通り取り付けてください。

壁の材質	使用金具	取り付けかた
<ul style="list-style-type: none"> ●木壁 ●厚い合板壁 ※落下防止のため壁面が10mm以下の木板あるいは軟弱な新建材の場合は、必ず裏面に柱あるいは棧(さん)のある丈夫な場所に取り付けてください。	付属品…壁掛け金具 木ネジ3本(大)	付属品の壁掛け金具と木ネジ3本を使用して、壁に直接取り付けてください。
<ul style="list-style-type: none"> ●コンクリート壁 	付属品…壁掛け金具 木ネジ3本(大) 市販品…コンクリート用プラグ ※市販のコンクリート用プラグは耐過重を考慮にいれてください。	市販のコンクリート用プラグを壁に打ち込んでから、壁掛け金具を取り付けてください。

本体の取り付けかた

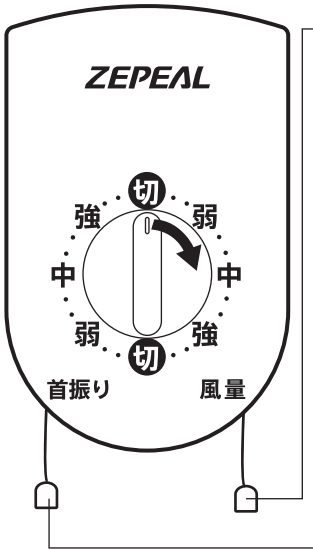
本体裏面の壁掛け用穴に、本体用壁掛け金具のツメがはまるように壁面に沿って確実に止まるまで、引き下げて固定してください。



操作のしかた

操作パネル

- 運転させる時は、最初に風量調節引きひもを引いてください。風量つまみでも操作できます。時計回り（右回り）につまみを回してお好みの風量を選んでください。



風量調節（右）

- 風量調節引きひもを真下に軽く引いてください。風量調節引きひもを引くごとに、風量が順送りで変わります。風量つまみの指示位置を見ながら調節してください。
- 「切」の位置で運転が停止します。

首振り（左）

- 引きひもで首振り操作をします。引きひもを真下に軽く引くたびに、首振り動作が切、入と交互に切り替わります。



首振り運転中に、無理やりガードを動かしたり、固定させたり、首振りを妨げる行為をしないでください。故障の原因になります。

お手入れと保管

⚠ 警告

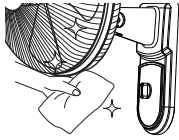
	羽根・ガードをつけずにモーターを運転させないでください。ケガをする恐れがあります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。感電やケガをすることがあります。

お願い

カーテンなどの障害物の周囲や不安定な場所をさけてご使用ください。

お手入れ

羽根・ガード(前、後)にホコリが多量に付着していますと異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。組立てと逆の順序で分解し、清掃してください。

本体の汚れ		水かぬるま湯でうすめた中性洗剤に浸した柔らかい布をかたく絞って拭き、さらに乾いた柔らかい布で水分が残らないように拭き取ってください。
ガード・羽根のホコリ		掃除機でホコリ、ゴミを吸い取ってください。

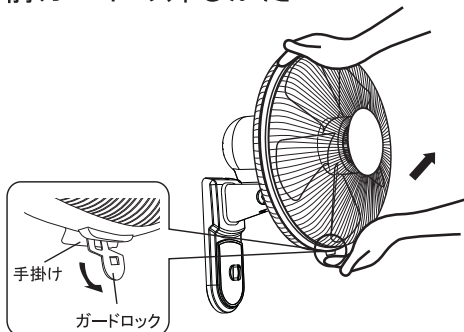
- お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。破損・変質の原因になります。
- 化学雑巾を使うときは、その注意書きに従ってください。
- 危険防止のため、羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。
- スプレーをかけないでください。(掃除用、殺虫用、整髪用など)破損・変質の原因になります。

保 管

羽根を正面に向けて、組立てと逆の順序で分解してください。(正面に向かない場合は無理に戻さず、首振りさせて正面に向けてください。)

必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

前ガードの外しかた



必ず運転が停止した状態で作業を行ってください。
図のようにガードロックを外し、前ガードを上から押さえ、手掛けを手前に強く引きます。
※前ガード、ガードロックは、運転中に外れないように固定しております。外すときに少しかたく感じますが、そのまま強く手前に引いてください。

- 〈お手入れ〉の方法に従って、お手入れしてください。
- モーター軸の汚れを取ってミシン油をうすく塗り、チューブをかぶせてください。(さびの防止)
- 梱包ケースに収め、湿気の少ないところに保管してください。

アフターサービスについて

修理・お手入れ・ご使用方法等については、まずお買上げの販売店へご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店、または当社修理サービスセンターにお問合せください。

※修理の部品について：

修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

★個人情報の取扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適切な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り第三者へ開示または提供は致しません。

仕 様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	40/44W
製品重量(約)	2.4kg

上記のデータは強風時の数値です。

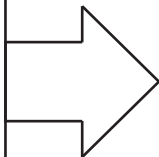
※製品の仕様は、品質向上、製品改良のため、予告なく変更することがあります。

風量	電気料金の概算目安:(首振り動作時) (1時間あたり:当社調べ)	※ 電気料金の概算目安です 電気料金は目安単価(1時間あたり27円:1kWh=1000Wh)で計算 電力会社およびご家庭の電力使用量、ご契約内容、 器具等の使用条件により金額は異なります。
強風	約 1 円強	

長年ご使用の扇風機はよく点検をお願いします。

★こんな症状はありませんか？

- 電源を入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても回転が遅かったり不規則。
- モーター一部が異常に熱い。
- 異常な音がする。
- コゲくさいにおいがする。



★異常があれば

ご使用中止！！
 すぐに電源プラグを抜いて
 事故防止、モーターの焼損
 防止のために必ず販売店
 にご相談ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



※【設計上の標準使用期間】6年
 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件 日本工業規格 (JIS C9921-1)及び
 (社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

環境条件	電圧	単相交流100V
	周波数	50Hz及び60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置(製品の取扱説明書による)
負荷条件		定格負荷(風速)(製品の取扱説明書による)
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (h/日)
	1日使用回数	5 (回/日)
	1年間の使用日数	110 (日/年)
	スイッチ操作回数	550 (回/年)
	首振運転の割合	100 (%)

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化の事です。



コールセンター 本社: 〒556-0006 大阪府大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号
TEL: 0120-070-440 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX: 06-6644-4433

修理サービスセンター 住所: 〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号 (電響社サービスセンター)
TEL: 075-681-2430 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX: 075-681-0886